

## とっとりネットワークシステム(TNS)の紹介と最近活動実績

○田中俊行、菅原一孔（鳥取大学産学・地域連携推進機構）

## はじめに

2004年4月、鳥取大学と鳥取県が県内の産官学連携に携わる人材の交流を推進する目的で、TNSの設立に向けて協議を開始し、2005年11月、県内の高等教育機関、企業等が協力し、発起人80名によりTNSは設立した。直ちにTNSのホームページを開設し、登録研究会の募集を行い、現在26研究会がTNSに登録している。今回、関西・中四国地域でのTNSの広報および他地域の産官学連携に携わる人との交流を図るため、TNSの活動内容等の紹介と最近活動実績を報告する。

## 内容

## ◆TNSの活動内容と構成

TNSの活動内容は、①産官学関係者がお互いを知り合う「出会いの場」の設定、②産官学関係情報の収集・提供（TNSホームページにより実施）、③TNSに登録された研究会の活動を支援、④TNSの趣旨に合致する関連事業への協力・支援、⑤全国の同趣旨の各ネットワークとの連携、⑥その他、TNSの目的に添うことを実施、である。

TNSの構成を図1に示す。鳥取大学産学・地域連携推進機構が主宰する運営委員会、ホームページ管理委員会、および事務局が役割分担して、会員、登録研究会の活動を支援している。

2012年11月現在でのTNSの26登録研究会の名称は以下の通りである。

- 鳥取県地域情報化研究会
- 食品開発と健康に関する研究会
- ICタグ活用研究会●LEDの照明

- 応用研究会 ●地域地震災害研究会 ●鳥取地学会●廃棄物・資源循環研究会●温暖化・黄砂・酸性雨を考える研究会●動物由来感染症に関する研究会●食品生理活性研究会 ●自然生態系の再生による水質浄化研究会 ●環境化学物質による生態影響研究会 ●鳥取県木材工業研究会
- とっとりロボット技術研究会 ●日本海水産資源研究会 ●山陰海岸ジオパークに関する環境学術研究会●鳥取総合分析研究懇談会●広葉樹文化協会 ●琴浦町農林水産業活性化研究会●とっとり防災・危機管理研究会●湖山池の浄化及び有効利用に関する研究会●とっとり観光振興研究会
- ハーブの利用に関する研究会●鳥取大学竹に関する研究会 ●鳥取県新エネルギー活用研究会
- 大山・水の研究会

## ◆最近の活動実績

近年、TNSホームページの利用率が低い状態が続いていたので、TNSを新たに機能させるため、登録研究会同士の交流、地域への広報、他地域との連携を目指して、以下の活動を行った。

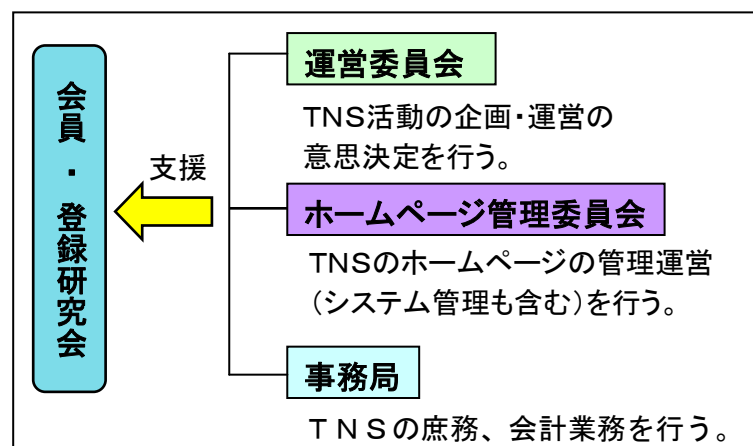


図1 TNSの構成

## ・平成23年度

2011年8月:「とっとり産業フェスティバル2011」でTNS合同発表会(発表研究会3、参加者28名)および登録研究会の紹介パネル展示(参加研究会17)を開催した。

2012年2月:各登録研究会に最近活動実績の提出およびTNSに関するアンケート調査を実施した。

2012年3月:TNS全体会(関西ネットワークシステム(KNS)世話人の講演、2研究会の活動事例発表、今後のTNS活動についてのパネルディスカッション、参加者35名)を開催した。

## ・平成24年度

2012年5月:「KNS第37回定例会 in YAO」(八尾市、参加者310名)において、鳥取大学からTNSに関連して「とっとりネットワークシステム(TNS)の現状について」ほか2題を発表した。(写真1)

2012年6月:「産学連携学会第10回年次大会」(高知市、参加者約300名)において、「とっとりネットワークシステム(TNS)による地域連携活動」を発表した。

2012年9月:「第6回産学官民コミュニティ全国大会inいわて～INS20周年記念大会～」(盛岡市(岩手大学)、参加者253名)において、「とっとりネットワークシステム(TNS)の経緯と活動報告について」を発表(写真2)。

2012年10月:「とっとり産業フェスティバル2012&鳥取環境ビジネス交流会2012」でTNS合同発表会(発表研究会6、情報提供1、参加者50名)を開催した(写真3、4)。



写真1



写真2



写真3



写真4

## ◆今後の展望について

筆者らは、TNSに登録された研究会の活動を支援し、鳥取地域の産業、教育、文化等の活性化を目指すと共に、他地域のネットワークシステムとの交流を深め、お互いの地域の活性化に繋げて行きたいと考えている。